

# 第17回日本音楽療法学会中国支部大会・第24回講習会

## ♪ 第1次案内 ♪

期 日 : 平成29年6月10日(土)・11日(日)

会 場 : 学校法人福山大学宮地茂記念館  
〒720-0061 福山市丸之内1丁目2-40 (JR福山駅北口)  
TEL : 084-932-6300

大会準備室 : 日本音楽療法学会中国支部第17回大会準備室  
〒726-0011 府中市広谷町919-3 (担当 : 野路 )  
TEL : 082-814-3161 ・ FAX : 0847-47-1055  
E-mail : mtcyuugokusibutaikai@gmail.com

主 催 : 日本音楽療法学会中国支部

ごあいさつ

第17回日本音楽療法学会中国支部大会  
大会長 川元 信之

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様にはお健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

本年もどうぞよろしく願い申し上げます。

さて、第17回日本音楽療法学会中国支部大会のご案内をお送りいたします。今年は、皆様を福山へお誘いしたいと存じます。期日を6月10日(土)11日(日)といたしました。

福山は昨年市政100周年を迎えた広島県東部の中核都市です。自然豊かで穏やかな気候、災害も少ない地域です。隣接する尾道市等もあり近年では映画のロケ地として選ばれることが多くなっております。鞆の浦をはじめとする歴史的景観も点在しております。この機会に是非お立ち寄りください。

大会のテーマは「音楽療法における関係性」とさせていただきました。

音楽療法が臨床の対象としている方々は、社会的にも弱い立場にいる方が多くいらっしゃいます。昨年も神奈川県で発生した事件をはじめ、児童虐待等のニュースを耳にしない日がないほどです。さらに、支援にあたる一番身近な存在の支援者からの虐待事案も後を絶ちません。事案が発生する要因には様々な背景が存在しますが、「支援観」は臨床実践に携わる私たちにとって非常に大切な要素であると感じております。講師には横藤田誠先生をお招きし、昨年4月に施行された障がい者差別解消法についてお話を聞かせて頂き、合理的配慮等を含めた音楽療法との関係を学ぶ機会となればと考えております。

皆様のご参加をお待ちいたしております。

## プログラム

- 6月10日（土） 講習会**
- 12:00～ 受付開始
- 13:00～14:30 第1講座 講師：岸本 眞 先生（ベルデさかい 理学療法士）
- 14:40～16:10 第2講座 講師：中西 隆 先生（ジャズピアニスト）
- 16:20～17:50 第3講座 講師：木村 敦子先生（広島文教女子大学 教授）
- 19:00～ 交流会
- 
- 6月11日（日） 大会**
- 9:00～ 9:30 受付開始
- 9:30～ 9:40 開会式
- 9:40～11:10 教育講演 横藤田 誠 先生
- 11:20～11:50 理事長講演 村井 靖児 先生
- 12:00～12:30 総会
- 12:30～13:30 昼休憩
- 13:30～15:50 研究発表 ポスター発表
- 15:50～16:00 閉会式

### 講習会 6月10日（土）

#### 第1講 13:00～14:30

「動くことの素敵さを味わえる支援について」

**岸本 眞 先生**

（堺市立重症心身障害者（児）支援センターベルデさかい  
リハビリテーション部（ベルデ地域支援センター兼務）

当たり前のように「抱く、覗き込む、揺らす、触る、まさぐる、そして語りかけ、歌い、笑う」。限りなく小さな動きの世界で体験している重症の障害を持たれた人たちに対して、「動く」ことで知っていく世界の素敵さを、支援する人たちはみんな、どうにかして伝えたいと願っています。ご家族や暮らしを支えている介護者の方々は、その支援の仕方に専門的な方法論を持っていなくても、今ここにある暮らしのごく小さな積み重ねの中で「あなたはきっとそう思ってるよね」と確信できる瞬間をご存じです。そこに生まれる関わりは、赤ちゃんの生活世界に生まれる関係性の広がりによく似ていると思います。私は理学療法士としてその素敵な世界をいつも提供できればと願っていますが、音楽療法でもきっと同じではないかと思い、重心の方へのささやかなリハビリ風景や障害を持って人生をスタートした赤ちゃんとの関わりを風景を紹介しながら、音楽のもつ始原的な力の意味や意義、また最近の認知系科学などとも関係づけてお話させて頂けたらと思っています。

## 第2講 14:40~16:10

### 「ジャズを知って音楽療法の引き出しを豊かにしよう」

中西 隆 先生  
(ジャズピアニスト)

- 1 まず大まかなジャズの歴史をお話しします。
- 2 ジャズの要素、リズム、ハーモナイゼーション、アドリブなどの基本ルールについて、お話しします。
- 3 ジャズはカッコいいハーモニーの宝庫！！ II⇒V、テンションノートなどについてお話しします。
- 4 ジャズの音楽療法への応用にチャレンジしよう。

音楽療法の2025年問題は、クライアントが新しい音楽、多彩な音楽を希求することでもあります。

## 第3講 16:20~17:50

### 「音楽療法における援助観」—ICFの視点から考える—

木村 敦子 先生  
(広島文教女子大学)

音楽療法は、個々のニーズに応じて、音楽療法士が専門的な技術をもって音楽を提供し、その成果を分析しながら行う支援の方法とされています。個々のニーズを捉え、より良い方向へとセラピーが発展していくためには、アセスメントが重要となってきます。アセスメントは、周知のとおり、対象者の状態像を明らかにするものですが、現在の状態や状況をどう見るのか、というのは、セラピストの援助観に基づいてなされます。さらに、音楽療法においては、疾病や心身の機能について把握するだけでなく、「音楽」の個別性にも着目し、多面的、総合的に捉えていくことが必要となります。

そこで、ここでは、医療・福祉・教育の分野で活用されているICFの視点をもとに、音楽療法実践について考えていきたいと思えます。

支部大会 6月11日(日)

大会テーマ 「音楽療法における関係性を考える」

教育講演

「障害者の権利と障害者差別解消法」 9:30~11:00

横藤田 誠 先生  
(広島大学 教授)

2016年4月より「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」（「障害者差別解消法」）が施行されました。本大会の教育講演では、憲法がご専門の広島大学 横藤田 誠先生に、この法律について、また、障害のある人の権利擁護についてご講演いただきます。利用者の基本的人権を守り、音楽療法士としての倫理観を培う上で重要な学びの機会となればと考えています。

講師プロフィール

横藤田 誠

1956年、福山市生まれ。

広島大学大学院社会科学部法律学専攻博士課程後期単位修得。

宇部短期大学講師・助教授、広島国際大学助教授・教授を経て、

現在、広島大学大学院社会科学部法政システム専攻教授。

専攻は、憲法・医事法。研究テーマは「不利な立場にある人々の人権」。

著書に、『法廷のなかの精神疾患』（日本評論社、2002年）、『裁判所は「権利の砦」たりうるか』（編著、成文堂、2011年）、『人権入門 憲法/人権/マイノリティ』（共著、法律文化社、2017年第3版）など。

得意言語は広島弁。好きなものは広島カープとたこわさび。嫌いなものは権威主義とピーマン。

# 演題発表募集のご案内

## 1. 応募資格について

研究発表申込み時点で、日本音楽療法学会の会員であること。

## 2. 登録原稿の体裁について

図面も含めてA4サイズ1枚（48字×40行・文字サイズは10ポイント明朝、タイトルは12ポイントゴシック太字）におさめてください。

事例研究の場合は「対象者および目標」「方法」「経過および結果」「考察」を、その他の場合「研究の目的」「方法」「結果」「考察」「結語」を簡潔に記載してください。

## 3. 発表方法について

発表方法について事例研究または学術研究の発表で、口演発表またはポスター発表となります。

口演発表は、20分（発表15分、質疑5分）です。発表に際して使用できる機材は、DVD、CD、カセット、PCパワーポイントです。

ポスター発表は、発表当日の指定された時間に発表者が在籍します。

研究発表申込書に、口演発表かポスター発表か、ご希望の発表形式をご記入ください。なお、研究発表の内容や応募数によっては、ご希望に添えない場合もございますので、予めご了承ください。採択の可否につきましては、5月中を予定しております。

## 4. 演題申込み方法について

下記の資料をそろえて、大会準備室 E-mail：[mtcyuugokusibutaikai@gmail.com](mailto:mtcyuugokusibutaikai@gmail.com) へメール添付でお申込みください。

- ①研究発表申込み書（別添） ②演題原稿

以下の書類に関しては、大会準備室へ郵送でお送りください。

- ①誓約書1通 ②発表承諾書1通

※演題申込はメール以外でのお申込みができませんのでご注意ください。

## 5. 演題申込みの注意点

- 1) 発表は、本学会および他所においても未発表のものに限ります。
- 2) 対象者のプライバシーを侵さないように、十分配慮してください。
- 3) 採用の決定後、最終原稿をメール添付にてお送りいただきます。

## 6. 演題募集期間

平成29年3月1日（水）～4月15日（土）

## 7. 誓約書の提出について

発表の際には、対象者やその保護者、さらに実施している施設の長の同意をはじめとして、同じ施設の中でさまざまなレベルで対象者に関わっておられる他職種のスタッフの方々、また共同で音楽療法を実践している場合にはそのスタッフ等に、ご自身の発表の目的や発表の場所、日時、発表する内容やその趣旨などについて十分な説明をして理解を得た上で、さらに口頭ではなく文書での同意書を

得てから発表するという手続きが不可欠です。演題発表にあたり、対象者または保護者など家族の同意を得たという誓約書を、下記の書式例を参考にして提出してください。また、施設での実践発表の場合は、施設長など施設責任者の発表承諾書を同封してお送り下さい。なお、対象者または保護者の同意書は厳重に保管して下さい。提出を求める事があります。

#### 誓約書（書式例）

第17回日本音楽療法学会中国支部大会長 殿

第17回日本音楽療法学会中国支部大会での演題発表をするにあたり、対象者（または保護者など家族）からの同意を得たことを誓約します。

平成 年 月 日

演題名 \_\_\_\_\_

発表者 \_\_\_\_\_ (捺印)

#### 承諾書（書式例）

第17回日本音楽療法学会中国支部大会長 殿

〇〇〇〇さんが、第17回日本音楽療法学会中国支部大会において、当施設の対象者について演題発表することを承諾します。

平成 年 月 日

〇〇園 施設長 \_\_\_\_\_ (捺印)

## 参加申込み方法

参加のお申込みを以下の要領（メール・FAX 又は郵送）で受け付けております。  
当日の混乱を避けるため、ぜひ事前にお申込みください。

### 1. 参加申込み方法について・・・以下の2通りの方法で申込みができます。

#### 1) メールでの申込み

日本音楽療法学会中国支部ホームページ <http://www.h-bunkyo.ac.jp/jmta-cc/> へアクセスし  
申込みフォームへ記入の上、大会準備室 E-mail : [mtcyuugokusibutaikai@gmail.com](mailto:mtcyuugokusibutaikai@gmail.com)  
までメール添付でお申込みください。

#### 2) 郵送またはFAXでの申込み

別添の「参加申込書」に必要事項をご記入の上、大会準備室まで郵送またはFAXでお申込みください。

電話での申込みは受け付けておりません。

## 2. 参加費について

参加費は、当日、受付にてお支払いください。参加費は表の通りです。

### 講習会・支部大会参加費

	講習会・大会	講習会	大会	当日受付	交流会
会員 (学生会員)	4000円 (2000円)	3000円 (1500円)	2000円 (1000円)	各500円 プラス	3000円
一般 (一般学生)	6000円 (3000円)	5000円 (2500円)	3000円 (1500円)		

## 3. 交流会について

今大会の交流会は、10日(土)19時より予定しております。

参加者相互の情報交換、名刺交換、講師への質問など、交流の場として意義ある交流会にしたいと思いますので、お誘いあわせの上ご参加ください。

## 4. 宿泊について

宿泊の手配は各自で行ってください。宿泊についてのお問い合わせは大会準備室ではお受けすることができませんのでご了承ください。

## 5. 事前申込み締め切りについて

平成29年 5月14日(日)

5月15日以降の参加希望は当日参加扱いとなりますので、ご注意ください。

## 6. 昼食について

今回はお弁当の事前申込みはありませんので各自ご持参下さい。

近くに百貨店や飲食店街、コンビニなどもございます。

## 7. アクセス・交通案内

近隣の駐車場には限りがあります。公共の交通機関でお越しください。



### 所在地

〒720-0061  
福山市丸之内1丁目2-40  
(JR福山駅北口)

### 所要時間

- JR福山駅北口より徒歩2分
- 福山東ICより車で約20分
- 福山西ICより車で約30分

### お申込み・お問合せ先

中国支部大会準備室  
〒726-0011 府中市広谷町919-3  
保健福祉総合センターリフレ内  
府中市社会福祉協議会 野路  
TEL : 082-814-3161  
FAX : 0847-47-1055  
E-mail : mtcyuugokusibutaiikai@gmail.com